

I 「聞くこと ア」の「思考・判断・表現」を評価するテスト

(1) 改善前のテスト Before

(放送問題)

それぞれの絵を見て答える問題です。英語を聞いて、質問の答えとして最も適切なものを、アからエの中から1つずつ選び、記号を書きなさい。

(スクリプト)


Good morning. It's Thursday, April eleventh. Here's the weather information. It was nice and warm yesterday, but not today. It will be cloudy and cold in the morning, and sometimes rainy in the afternoon. Tomorrow will be sunny but much colder. The weather will be nice on Saturday, so it will be a good day to go outside and enjoy the sun. On Sunday, it will be rainy again.

Question: How will the weather be on Saturday?

ア  イ  ウ  エ 

【改善前のテストの問題点】

- ① 「何のために天気予報の聞き取りをするのか」という目的がない。
- ② 天気予報の全体を聞き取ることができなくても “nice”, “Saturday”, “sun”などの単語を聞き取れることができれば解答することができる。

(2) 改善に向けて (全国学力・学習状況調査の問題の活用  と教科会での検討 )

- ① 「日常的な話題」について、聞き手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などの「必要な情報」を聞き取る力を測るテストを作成
- ② H31 全国学力・学習状況調査の調査問題③を参考に作問
アメリカでホームステイ中のあなたは、天気予報を聞きながらピクニックに行く計画を立てています。ピクニックに行くのに最も適しているのは、何曜日でしょうか。下の1から4までの中から1つ選びなさい。

(スクリプトは上記の問題と同様)

1 Thursday 2 Friday 3 Saturday 4 Sunday

H31 全国学力・
学習状況調査
調査問題 →



- ③ 教科会で検討した普段の授業における言語活動

「店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンス」といったものを教材に取り上げ、必要な情報を聞き取ることができるようにすること。

映画「○○○」には空港でのアナウンスの場面がありましたが、映画の場面から主人公にとって「必要な情報」を予測させるなどしてアナウンスの中から聞き取る活動を行ってみてはどうでしょうか。



(3) 改善後のテスト After

あなたは日本にホームステイ中のアメリカからの留学生と、町の観光に行く計画を立てるために、天気予報を聞いています。観光をするのに最も適しているのは、何曜日でしょうか。下の1から4までの中から1つ選びなさい。

(スクリプト)

Good morning. It's Friday, January tenth. Here's the weather information. It was cloudy and cold yesterday. It will be snowy this morning, but it will be sunny in the afternoon. The weather will be nice all day on Saturday, so it will be a good day to go outside. On Sunday, it will be snowy again.



改善後のテストの特徴と生徒の姿

- ① コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を明確化
- ② 特定の単語だけを聞き取るのではなく、放送される文章全体を聞き、目的に応じて「必要な情報」を聞き取ろうとする生徒が増加

(4) 授業における言語活動 ～指導と評価の一体化に向けて～

自分が置かれた状況などから判断して、どのような情報が「必要な情報」なのか予想する場を設け、その部分に集中して聞き取る活動を行う。

あなたは、海外で農業体験学習に参加しています。あなたは2班のリーダーとして、活動について担当者から説明を聞くところです。



What is the situation?



教師

We are at a farm.
We are going to do activities.



Good. What else?



We are the leaders of Group 2.

上記のように、英語を聞く前に教師と生徒がやり取りをしながら、生徒が自分の置かれた状況などを理解できるようにします。1回目は、どのような語句や表現が使用されるかなどを予想しながら「何を聞き取るのか把握」するために聞きます。

1回目に英語を聞き、Group 2のリーダーとして何を聞かなくてはならないのかを捉えることができたなら、2回目は「必要な情報と必要としない情報に分ける」ために聞くなどと、その都度聞き取りの視点を与えることが大切です。

R5全国学力・学習状況調査報告書
(p30から参照)→

